

平成 30 年 1 月 31 日

各 位

上場会社名 株式会社フジコー
[銘柄名：FUJIKOH]
(コード番号 2405 東証第二部)
本店所在地 東京都台東区駒形二丁目 7 番 5 号
代 表 者 代表取締役社長 小林 直人
問 合 せ 先 執行役員管理部長 佐藤 陵枝
電 話 番 号 03-3841-5431
U R L <http://www.fujikoh-net.co.jp>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、平成 29 年 8 月 8 日に公表しました平成 30 年 6 月期の第 2 四半期（累計）連結業績予想及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期（累計）連結業績予想値の修正（平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,830	180	160	105	23 円 12 銭
今回修正予想 (B)	1,744	134	114	72	15 円 90 銭
増 減 額 (B-A)	△86	△46	△46	△33	
増 減 率 (%)	△4.6	△25.5	△28.7	△31.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 6 月期第 2 四半期累計期間)	1,934	230	201	123	28 円 62 銭

2. 通期連結業績予想値の修正（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,600	340	300	200	44 円 04 銭
今回修正予想 (B)	3,340	150	120	50	11 円 01 銭
増 減 額 (B-A)	△260	△190	△180	△150	
増 減 率 (%)	△7.2	△55.8	△60.0	△75.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 6 月期)	3,363	228	180	83	18 円 81 銭

3. 業績修正の理由

(1) 第 2 四半期（累計）連結業績予想値の修正について

当第 2 四半期累計期間における売上高につきましては、堅調な市場環境に加え、既存取引先及び新規取引先からの処理需要に支えられ順調に推移する見通しでありましたが、施設に不具合が発生し、12月中旬から約3ヶ月におよぶ長期補修工事が必要となりました。これに伴い、第2四半期中より受入制限を行いながら稼働する状況となった結果、建設系リサイクル事業の売上高は計画を下回る見通しとなりました。

利益につきましては、当社の事業構造上、売上原価における固定費の割合が高いため、売上高の減少による影響で、当初計画を下回る見通しであります。

(2) 通期連結業績予想値の修正について

施設の補修工事は、2月下旬に完了する予定であり、焼却廃棄物の大幅な受入制限は平成30年2月末まで継続する見込みであります。従来は破碎処理後に外部委託する廃棄物もありましたが、廃プラスチック類の海外輸出規制の影響等により、委託先も受入制限を強化しているとともに処理料金も高騰しており、受入数量そのものを制限せざるを得ないため、売上高は当初計画値を下回る見込みです。平成30年3月以降は標準的な稼働状況となる見通しであります。第3四半期までの減収分を取り戻すことは困難な状況でありますので、通期につきましても当初計画を下回る見通しであります。食品系リサイクル事業、白蟻解体工事、森林発電事業の売上高につきましては、概ね計画通り推移しております。

利益につきましても、売上高の減少に伴い、当初計画を下回る見通しであります。

以上により、第2四半期累計期間及び通期について、売上高、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益が平成29年8月8日付で公表しました業績予想を下回る見通しであります。

なお、配当につきましては、平成29年8月8日付で公表しました1株当たり12円（中間配当6円含む）となる見通しであります。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上